

2050年世界人口大減少

9784163911380

1920098018000

ISBN978-4-16-391138-0

C0098 ¥1800E

定価(本体1800円+税)

2050年 世界人口 大減少

EMPTY PLANET
THE SHOCK OF GLOBAL POPULATION DECLINE

ダリル・ブリッカー／ジョン・イビットソン=著

河合雅司=解説 倉田幸信=訳

2050年、人類史上初めて、世界人口が減少する。いったん減少に転じると、二度と増えることはない。

この震撼シナリオへと進むなか、米中の覇権争いは予想外の展開を見せ、インド、そしてアフリカの台頭も早まるだろう。世界経済の行方はもちろん、温暖化や格差・貧困などのSDGs問題、われわれの人生までが激変する。

本書は、名門調査会社イプソスのグローバルCEOらが、世界各国にてフィールドワークを敢行し、統計に加え貴重な証言をもとに執筆。「少子高齢大国・日本は、世界の未来の姿だ」と警告を発する。

課題先進国・日本。「復活への最後の切り札」は、ひとつだけ「だ」という。救世主は、女性か、若者か、若い老人か、A-1か、移民か？（4章に収録）

- 7章 ブラジル、出生率急減の謎
- 8章 移民を奪い合う日
- 9章 象(インド)は台頭し、ドラゴン(中国)は凋落する
- 10章 アメリカの世界一は、今も昔も移民のおかげだ
- 11章 少数民族が減る日
- 12章 カナダ、繁栄するモザイク社会、の秘訣
- 13章 人口減少した2050年、世界はどうなっているか

- 序章 2050年、人類史上はじめて人口が減少する
- 1章 人類の歴史を人口で振り返る
- 2章 人口は爆発しない—マルサスとその後継者たちの誤り
- 3章 古いゆくヨーロッパ
- 4章 日本とアジア、少子高齢化への解決策はある
- 5章 出産の経済学
- 6章 アフリカの人口爆発は止まる

ダリル・ブリッカー
ジョン・イビットソン=著
河合雅司=解説 倉田幸信=訳

文藝春秋

「これは、世界の『未来の年表』だ」
河合雅司=解説(『未来の年表』著者)

「少子高齢大国・日本への提言」



名門調査会社イプソスの
グローバルCEOによる警告。

文藝春秋刊 定価(本体1800円+税)